

授業科目、担当者（実務経験のある教員等含む）及び時間数の一覧

2021 年度

学校名	国際サイクル専門学校
学科名	イオンバイク社員養成学科

(注) 2021年度は2学年のみ在籍

単位時間

区分	科目名	教員名	実務経験 の有無	1年次		2年次		合計	
				前期	後期	前期	後期		
授業科目及び授業時間数表	自転車概論	吉村 洋三	○	30	30	0	0	60	
	自転車作業概論	大森 祥	○	120	120	180	180	600	
	イオンバイク技術検定	高橋 弘	○	60	60	30	30	180	
	店舗基礎実施概論	吉村 洋三	○	60	60	120	120	360	
	自転車イベント概論	大森 祥	○	60	60	60	60	240	
	経営基礎	高橋 弘	○	60	60	60	60	240	
	小 計（単位時間）				390	390	450	450	1680
	専門科目	一般教養	大森 祥		30	30	0	0	60
		オフィス実習	松本 仁		60	60	60	60	240
		英会話実習	ジノビッチ・ニコラ		30	30	30	30	120
		ビジネスマナー	杉原 美佐子		30	30	0	0	60
		就職サポート	高橋 弘		30	30	30	30	120
ホームルーム		高橋 弘		30	30	30	30	120	
小 計（単位時間）				210	210	150	150	720	
合 計（単位時間）				600	600	600	600	2400	
うち、実務経験のある教員の時間数（単位時間）				390	390	450	450	1680	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
自転車作業概論		イオンバイク社員養成学科 /2年	2021/前期	実習・講義
授業時間	回数	授業時数	必須・選択	担当教員
90分	90回	180単位時間	必須	大森 祥
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> ・作業時基本動作・技術知識を反復練習し、実際に作業を完了できるよう学修する。 ・作業の基本マネジメントを行い、実技評価表の合格基準で店頭作業を効率よく行えるよう学修する。 				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> ・店舗実作業を理解し、実技評価表の合格基準通りに実施できる。 ・自転車販売時の作業をマニュアル通りに行え、作業に対応する適切な部材や工具を選定できる。 ・作業や知識の整合を判断し、マニュアル内チャートに沿って適材の提案、作業が行える。 				
実務経験有無	実務経験内容			
有	自転車販売店の店長または責任者として5年以上の店舗運営、経営実務に従事する。			
時間外に必要な学修				
講義ノート等を利用して復習する。関連する参考図書等を定期的に読み予備知識を得る。				
回	テーマ	学修内容		
1	7分商品化のディーラー作業（特別講師：白倉寛司）	スポーツ車の商品化作業をディーラーの手法で理解する。		
2	7分分解のディーラー作業（特別講師：白倉寛司）	スポーツ車の分解作業をディーラーの手法で理解する。		
3	スポーツ車の7分分解作業①（特別講師：白倉寛司）	箱出しスポーツ車を分解、各部品取り外した状態にするまでを実作業で学修する。		
4	スポーツ車の7分分解作業②（特別講師：白倉寛司）	取り外した部品をスペースに配置し組立の準備をする。		
5	スポーツ車作業の確認（特別講師：白倉寛司）	スポーツ車の商品化における注意点を復習し、マニュアルの再確認を行う。		
6	スポーツ車7分組立作業①（特別講師：白倉寛司）	車両に各部品の組付け作業を行う。		
7	スポーツ車7分組立作業②（特別講師：白倉寛司）	組付けた部品の調整と、商品化のセッティングを実作業で学修する。		
8	スポーツ車7分組立作業③（特別講師：白倉寛司）	完成した車両を、評価表を使用し精度の確認作業を行う。		
9	一般車全バラ分解作業反復1-1	一般車両を分解し、関連部品ごとにまとめる。		
10	一般車全バラ分解作業反復1-2	分解した部品をスペース内に配置し、組立作業のセッティングを行う。		
11	一般車全バラ組立作業反復1-1	組み立て手順書1から7までを順を追って作業する。		
12	一般車全バラ組立作業反復1-1	組み立て手順書8から15までを順を追って作業する。		
13	スポーツ車全バラ組立実演	スポーツ車の組立作業を実演、作業手法を確認する。		
14	スポーツ車全バラ分解実演	スポーツ車の分解作業を実演、作業手法を確認する。		
15	ロードレーサー全バラ分解作業①	分解作業マニュアル1～5までの分解作業を行う。		

16	ロードレーサー全バラ分解作業②	分解作業マニュアル6～10までの分解作業を行う。
17	ロードレーサー全バラ分解作業③	分解作業マニュアル11～15までの分解作業を行う。
18	ロードレーサー全バラ分解作業④	分解作業マニュアル16～18までの分解作業を行う。
19	ロードレーサー全バラ組立作業①	組立作業マニュアル1～6までの組立作業を行う。
20	ロードレーサー全バラ組立作業②	組立作業マニュアル7～12までの組立作業を行う。
21	ロードレーサー全バラ組立作業③	組立作業マニュアル13～16までの組立作業を行う。
22	一般車全バラ分解作業反復2-1	一般車両を分解し、関連部品ごとにまとめる。
23	一般車全バラ分解作業反復2-2	分解した部品をスペース内に配置し、組立作業のセッティングを行う。
24	一般車全バラ分解作業反復2-3	組み立て手順書1から7までを順を追って作業する。
25	一般車全バラ分解作業反復2-4	組み立て手順書8から15までを順を追って作業する。
26	スポーツ車の修理修正	スポーツ車の修理、修正全体の作業概要を学修する。
27	スポーツ車のパンク修理	スポーツ車のパンク修理作業を実施し、体得する。
28	スポーツ車のホイール修正	スポーツ車のホイール修正作業を実施し、体得する。
29	スポーツ車のフレーム修正①	フレームのエンド部、BB等の作業を実施、学修する。
30	スポーツ車のフレーム修正②	フレームの台座等修正作業を実施、学修する。
31	スポーツ車電装部品の作業	電気変速機のケーブル、取り付け台座の作業を実施、学修する。
32	スポーツ車の修理修正複合作業	各種作業の組み合わせ作業を練習する。
33	スポーツ車の7分分解作業反復①	箱出しスポーツ車を分解、各部品取り外した状態にするまでを実作業で学修する。
34	スポーツ車の7分分解作業反復②	取り外した部品をスペースに配置し組立の準備をする。
35	スポーツ車作業の確認反復	スポーツ車の商品化における注意点を復習し、マニュアルの再確認を行う。
36	スポーツ車7分組立作業反復①	車両に各部品の組付け作業を行う。
37	スポーツ車7分組立作業反復②	組付けた部品の調整と、商品化のセッティングを実作業で学修する。
38	スポーツ車7分組立作業反復③	完成した車両を、評価表を使用し精度の確認作業を行う。
39	10項目点検反復	点検作業の復習を実施、点検作業の理解度を向上する。
40	自転車の点検作業	自転車の点検作業、トラブルシューティングを、実例で学修し作業を理解する。

41	前車輪タイヤ・チューブ交換反復	前車輪のタイヤ、チューブ交換作業の復習を実施、理解度を向上する。
42	後車輪タイヤ・チューブ交換反復	後車輪のタイヤ、チューブ交換作業の総復習を実施、理解度を向上する。
43	スポーツ車の部品交換作業	車両の骨格に位置する各種部材交換手法を学修する。
44	ハンドルバー交換作業	ハンドルバーの交換調整作業を実施、体得する。
45	グリップ部交換作業	グリップとバーテープの交換調整作業を実施、体得する。
46	フォーク部交換作業	フォーク部交換調整作業を学修する。
47	サドル部交換作業	サドル部交換調整作業を実施、規格別に作業法を理解する。
48	フロント部交換複合作業	車両前側各種作業の組み合わせ作業を練習する。
49	スポーツ車の完全分解作業①	スポーツ車の完全分解作業を実施、ワイヤー回りと後付け部品群を取り外し骨格のみ残す。
50	スポーツ車の完全分解作業②	骨格部分の分解を行い、取り外した部品を組み立て準備位置に配置する。
51	スポーツ車の組立作業①	フレームの切削、修正まで作業を行い、部品の組付け準備をする。
52	スポーツ車の組立作業②	フレームへ、部品群の取り付け後、ワイヤー類の取り付けを行う。
53	スポーツ車の組立作業③	変速機、ブレーキの調整を行い、全体のセッティングを行う。
54	車輪の組立作業 1-1 部材の準備	スポークへのマーキング、ネジ部のグリスアップを行い、作業のための配置を行う。
55	車輪の組立作業 1-2 仮組	各部品を組み合わせ形にする。
56	車輪の組立作業 1-3 テンション、センター	大まかな歪みを修正し、スポークの張力を上げる。
57	車輪の組立作業 1-4 振れ取り、仕上げ	細かな歪みを修正し、テンションメーターを用いて張力の確認を行い車輪を完成させる。
58	スポーツ車の構成部品①変速	スポーツ車の変速部構成部品の種類と概要を学修後、組付調整作業をマニュアルと現物で学修する。
59	スポーツ車の構成部品②ブレーキ	スポーツ車のブレーキ部構成部品の種類と概要を学修後、組付調整作業をマニュアルと現物で学修する。
60	スポーツ自転車変速作業①	ケーシング交換作業を実施、ワイヤーの交換法を学修し、理解する。
61	スポーツ自転車変速作業②	フロントディレイラーの交換調整作業を学修し、理解する。
62	スポーツ自転車変速作業③	リアディレイラーの交換調整作業を学修し、理解する。
63	スポーツ自転車変速作業④	前後変速機の調整を行い、調整作業を完了させる。
64	スポーツ自転車ブレーキ作業①	ケーシング交換作業を実施、ワイヤーの交換法を学修し、理解する。
65	スポーツ自転車ブレーキ作業②	ブレーキレバーと周辺部品の交換作業を学修し、理解する。

66	スポーツ自転車ブレーキ作業③	ブレーキキャリパーの交換作業を学修し、理解する。
67	スポーツ自転車ブレーキ作業④	S T I レバーの交換作業を行い、ブレーキ全体の調整を行う。
68	車輪の組立作業 2 - 1 部材の準備反復練習	スポークへのマーキング、ネジ部のグリスアップを行い、作業のための配置を行う。
69	車輪の組立作業 2 - 2 仮組反復練習	各部品を組み合わせ形にする。
70	車輪の組立作業 2 - 3 テンション、センター反復練習	大まかな歪みを修正し、スポークの張力を上げる。
71	車輪の組立作業 2 - 4 振れ取り、仕上げ反復練習	細かな歪みを修正し、テンションメーターを用いて張力の確認を行い車輪を完成させる。
72	スポーツバイクメカニックの作業① 作業全体の流れ	スポーツバイクメカニックの作業概要をマニュアルで学修し理解する。
73	スポーツバイクメカニックの作業② 作業の種類	スポーツバイクメカニックの検定に関連する作業を、マニュアルで学修し理解する。
74	シマノ製品の解説①（特別講師：射手矢 吉秀）	シマノのMTB商品群の概要を学修し理解する。
75	シマノ製品の解説②（特別講師：射手矢 吉秀）	シマノのロード商品群の概要を学修し理解する。
76	シマノ製品の解説③（特別講師：射手矢 吉秀）	アクセサリー部品の概要を学修し理解する。
77	シマノ製品の解説④（特別講師：射手矢 吉秀）	ペダル、電装部品の概要を学修し理解する。
78	サスペンションのオーバーホール①（特別講師：久保田 博樹）	サスペンション分解調整 1。サスペンションのオーバーホールを学修、理解する。
79	サスペンションのオーバーホール①（特別講師：久保田 博樹）	サスペンション分解調整 2。サスペンションのオーバーホールを学修、理解する。
80	サスペンションのオーバーホール①（特別講師：久保田 博樹）	サスペンション分解調整 3。サスペンションのオーバーホールを学修、理解する。
81	サスペンションのオーバーホール①（特別講師：久保田 博樹）	サスペンション分解調整 4。サスペンションのオーバーホールを学修、理解する。
82	電動アシスト車のディーラー作業①（特別講師：矢的 裕）	販売店向け技術講習の反復実施 ヤマハAS構造・技術講習 2 実施 ドライ 習 2
83	電動アシスト車のディーラー作業②（特別講師：矢的 裕）	販売店向け技術講習の反復実施 ヤマハAS構造・技術講習 2 実施 ドライ 習 2
84	電動アシスト車のディーラー作業③（特別講師：矢的 裕）	販売店向け技術講習の反復実施。電装のメンテナンス、交換作業を学修する。
85	電動アシスト車のディーラー作業④（特別講師：矢的 裕）	販売店向け技術講習の反復実施 ヤマハAS構造・技術講習 2 実施 システム 習 2
86	スポーツ車の車輪構造（特別講師：久保田 博樹）	完組ホイールの種類と構造を学修し、作業準備を行う。
87	スポーツ車の車輪分解①（特別講師：久保田 博樹）	完組ホイールを分解する。車輪全体の張力を緩め、スポークとニップルを取り外す。
88	スポーツ車の車輪分解②（特別講師：久保田 博樹）	取り外した部品の消耗度合いを確認し、交換部品と入れ替える。
89	スポーツ車の車輪分解③（特別講師：久保田 博樹）	リムの消耗度合いを確認し、修正と交換の判別を行う。

90	スポーツ車の車輪組立①（特別講師：久保田 博樹）	部材を準備し、スペースへの配置とグリスアップを行う。		
教科書・教材		成績評価の方法	評価率	授業時間外の学修
スポーツバイクメカニック教本（自転車産業振興協会） ロードバイクメンテナンス（権出版） MTBメンテナンス（権出版） ロードバイク規格便利帳（権出版） 講師資料		期末試験 授業態度	70.0% 30.0%	各講義で実施した内容をノート等利用して復習する。関連する参考図書等を定期的に読み予備知識を得る。

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
自転車作業概論		イオンバイク社員養成学科 /2年	2021/後期	実習・講義
授業時間	回数	授業時数	必須・選択	担当教員
90分	90回	180単位時間	必須	大森 祥

授業の概要

- ・作業時基本動作・技術知識を反復練習し、実際に作業を完了できるよう学修する。
- ・作業の基本マネジメントを行い、実技評価表の合格基準で店頭作業を効率よく行えるよう学修する。

授業終了時の到達目標

- ・店舗実作業を理解し、実技評価表の合格基準通りに実施できる。
- ・自転車販売時の作業をマニュアル通りに行え、作業に対応する適切な部材や工具を選定できる。
- ・作業や知識の整合を判断し、マニュアル内チャートに沿って適材の提案、作業が行える。

実務経験有無	実務経験内容
有	自転車販売店の店長または責任者として5年以上の店舗運営、経営実務に従事する。

時間外に必要な学修

講義ノート等を利用して復習する。関連する参考図書等を定期的に読み予備知識を得る。

回	テーマ	学修内容
1	スポーツ車の車輪組立②（特別講師：久保田 博樹）	ホイール組立作業2。ホイールの組立作業を実施、理解する。
2	スポーツ車の車輪組立③（特別講師：久保田 博樹）	ホイール組立作業3。ホイールの組立作業を実施、理解する。
3	スポーツ車の車輪組立④（特別講師：久保田 博樹）	ホイール組立作業4。ホイールの組立作業を実施、理解する。
4	スポーツ車の設計開発1-1（特別講師：内藤 常美）	スポーツ自転車の設計思想、開発から流通までの流れがどのようなものか学修する。
5	スポーツ車の設計開発1-2（特別講師：内藤 常美）	スポーツ電動アシスト自転車の設計思想、開発から流通までの流れがどのようなものか学修する。
6	スポーツ車の設計開発1-3（特別講師：内藤 常美）	企画、設計デザインの実例を元に実際に企画を立てる。
7	スポーツ車の設計開発1-4（特別講師：内藤 常美）	設計デザインの実例を元に実際に設計を体験する。
8	スポーツ車の設計開発2-1（特別講師：内藤 常美）	フレームビルディングの概要を学修し理解する。
9	スポーツ車の設計開発2-2（特別講師：内藤 常美）	ビルディングの作業を工場での作業実例で学修する。
10	スポーツ車の設計開発2-3（特別講師：内藤 常美）	塗装工程と、出荷の流れを学修する。
11	スポーツ車の設計開発2-4（特別講師：内藤 常美）	キッズ車の設計デザインを実施、ディスカッションを行い、意見を共有する。
12	完組ホイールの種類	完成品の規格と種類を学修し作業準備を行う。
13	完組ホイールの作業①	完組ホイールでのタイヤ、チューブ交換作業を行い、作業を体得する。
14	完組ホイールの作業②クロス	完組ホイールの振れ取り作業を実践する。
15	完組ホイールの作業③ラジアル	ラジアル組ホイールの振れ取り作業を実践する。

16	完組ホイールの作業④特殊作業（特別講師：大西 恵太）	特殊な組み立て形状の振れ取り作業を解説、作業を体験する。
17	完組ホイールの作業⑤チューブレス（特別講師：大西 恵太）	チューブレスタイヤの交換作業を体験する。
18	ロードレーサーの駆動部品作業①（特別講師：大西 恵太）	チェーン、スプロケットの交換作業を学修し、理解する。
19	ロードレーサーの駆動部品作業②	クランク、ペダルの脱着作業を学修し理解する。
20	ロードレーサーの駆動部品作業③	ボトムブラケットの規格別作業を学修し理解する。
21	ドライブトレインとホイールの複合作業①	駆動部品と車輪の同時交換作業手法を解説し作業準備を行う。
22	ドライブトレインとホイールの複合作業②	マニュアル手順に沿って交換作業を行う。
23	ドライブトレインとホイールの複合作業③	各部品の調整を行い、マニュアルの規定値に合わせる。
24	車両検査解説①（特別講師：坪井信孝）	自転車生産の歴史、JIS・製品安全概要解説、技術研究を学修し理解する。
25	車両検査解説②（特別講師：坪井信孝）	現在の車両検査状況概説、安全基準を学修し理解する。
26	車両検査解説③（特別講師：坪井信孝）	BAA、SG、TSそれぞれの安全基準とあわせて、UCI、EN、ISO基準を学修し理解する。
27	フラットバー車両の作業①	フラットバーロードのコンポーネント、変速作業全体概要を学修し理解する。
28	フラットバー車両の作業②	フラットバーロードのブレーキ作業全体概要を学修し理解する。
29	フラットバー車両の作業③	変速レバーとブレーキレバーの交換作業を行う。
30	フラットバー車両の作業④	クランクセットとチェーンの交換調整作業を行う。
31	フラットバー車両の作業⑤	前後変速機とスプロケットの交換調整作業を行う。
32	フラットバー車両の作業⑥	ハンドルバーのカット作業を行う。
33	フラットバー車両の作業⑦	グリップの取り付けと各レバーの位置調整を行う。
34	フラットバー車両の作業⑧	変速調性作業を行い。作業完了させる。
35	スポーツ車のフォーク交換	フロントフォーク交換作業を学修し、実作業で理解する。
36	スポーツ車のアクセサリ交換	ライト等のアクセサリ類、キャリアの交換作業を学修し、実作業で理解する。
37	スポーツ車の特殊部品交換	ブラケットカバーや電池類等の特殊部材交換作業を実作業で理解する。
38	スポーツ車の電動部品	電動部品の交換調整作業全体を学修し理解する。
39	複合格格の部品交換①	複合格格の前後ディレイラーケーシング交換調整作業を実作業で理解する。
40	複合格格の部品交換②	複合格格の前後ディレイラー変速調整作業を実作業で理解する。

41	複合規格の部品交換③	Vレバーとキャリパーブレーキの本体交換作業を実作業で理解する。
42	複合規格の部品交換④	ディスクキャリパー本体の交換作業を実作業で理解する。
43	一般車全バラ分解作業反復3-1	一般車両を分解し、関連部品ごとにまとめる。
44	一般車全バラ分解作業反復3-2	分解した部品をスペース内に配置し、組立作業のセッティングを行う。
45	一般車全バラ分解作業反復3-3	組み立て手順書1から7までを順を追って作業する。
46	一般車全バラ分解作業反復3-4	組み立て手順書8から15までを順を追って作業する。
47	ロードレーサーとフラットバー	ロードレーサーのフラットバー化作業を学修し理解する。
48	スポーツバイクメカニック講習1-1	組付け時の車両補修、傷の補修不を学修し理解する。
49	スポーツバイクメカニック講習1-2	リアエンドの並行確認と修正法を学修し、理解する。
50	スポーツバイクメカニック講習1-3	ディレイラーハンガーの修正法を学修し、実作業で理解する。
51	スポーツバイクメカニック講習1-4	フロントエンドの確認法と修正作業を学修する。
52	スポーツバイクメカニック講習1-5	ボトムブラケットシェルのタッピング作業を行い、修正作業を学修する。
53	スポーツバイクメカニック講習1-6	ボトムブラケットシェルのフェイシング作業を行い、修正作業を学修する。
54	スポーツバイクメカニック講習1-7	シーラント材の取り扱い方と、実際の作業法を解説する。
55	スポーツバイクメカニック講習1-8	スポークへのハンダ付け作業を実作業で学修する。
56	スポーツバイクメカニック講習2-1	サスペンションの初期設定作業を学修し、理解する。
57	スポーツバイクメカニック講習2-2	サスペンションのセッティング手法を実作業で体得する。
58	スポーツバイクメカニック講習2-3	フォークコラムのカット作業を実作業し体得する。
59	スポーツバイクメカニック講習2-4	ヘッドパーツの交換調整作業を学修し理解する。
60	スポーツバイクメカニックホイール編1-1	ホイールを構成する部品群と組み合わせの解説、規格数値とあわせて学修する。
61	スポーツバイクメカニックホイール編1-2	スポークのクロス組み作業を学修し、実作業で体得する。
62	スポーツバイクメカニックホイール編1-3	クロス組みの振れ取り作業と仕上げ作業を学修し、実作業で体得する。
63	スポーツバイクメカニックホイール編1-4	スポークのラジアル組み作業を学修し、実作業で体得する。
64	スポーツバイクメカニックホイール編1-5	ラジアル組みの振れ取り作業と仕上げ作業を学修し、実作業で体得する。
65	スポーツバイクメカニックホイール編1-6	スポークのカット作業を行い部材準備作業を学修する。

66	スポーツバイクメカニックホイール編 1-7	スポーク剛性と駆動力の関係性を、組み合わせを変更した車輪で確認する。
67	スポーツバイクメカニックホイール編 1-8	ディスクホイールの組立作業を学修し理解する。
68	スポーツバイクメカニック外装変速機編 1-1	クランクセットと前後ディレイラーの補修部品交換を、部品展開図を確認しながら作業を体得する。
69	スポーツバイクメカニック外装変速機編 1-2	電動変速機の補修部品交換作業を学修し理解する。
70	スポーツバイクメカニック外装変速機編 1-3	チェーンの規格と結合部品の種類別作業を行い体得する。
71	スポーツバイクメカニック外装変速機編 1-4	カセットスプロケットの構成を学修し、補修部品の交換作業を学修する。
72	スポーツバイクメカニック外装変速機編 1-5	電動変速機のケーブル交換と取り付け手法を学修する。
73	スポーツバイクメカニック外装変速機編 1-6	電動変速機の初期セッティングを学修する。
74	一般車全バラ分解作業反復 4-1	一般車両を分解し、関連部品ごとにまとめる。
75	一般車全バラ分解作業反復 4-2	分解した部品をスペース内に配置し、組立作業のセッティングを行う。
76	一般車全バラ分解作業反復 4-3	組み立て手順書 1 から 7 までを順を追って作業する。
77	一般車全バラ分解作業反復 4-4	組み立て手順書 8 から 15 までを順を追って作業する。
78	幼児車の分解組立作業①	幼児用車両の分解を、マニュアルに沿って作業、学修する。
79	幼児車の分解組立作業②	幼児用車両の組立を、マニュアルに沿って作業、学修する。
80	ロードレーサー全バラ分解作業①	分解作業マニュアル 1 ~ 5 までの分解作業を行う。
81	ロードレーサー全バラ分解作業②	分解作業マニュアル 6 ~ 10 までの分解作業を行う。
82	ロードレーサー全バラ分解作業③	分解作業マニュアル 11 ~ 15 までの分解作業を行う。
83	ロードレーサー全バラ分解作業④	分解作業マニュアル 16 ~ 18 までの分解作業を行う。
84	ロードレーサー全バラ組立作業①	組立作業マニュアル 1 ~ 6 までの組立作業を行う。
85	ロードレーサー全バラ組立作業②	組立作業マニュアル 7 ~ 12 までの組立作業を行う。
86	ロードレーサー全バラ組立作業③	組立作業マニュアル 13 ~ 16 までの組立作業を行う。
87	一般車全バラ分解作業反復 5-1	一般車両を分解し、関連部品ごとにまとめる。
88	一般車全バラ分解作業反復 5-2	分解した部品をスペース内に配置し、組立作業のセッティングを行う。
89	一般車全バラ分解作業反復 5-3	組み立て手順書 1 から 7 までを順を追って作業する。

90	一般車全バラ分解作業反復5-4	組み立て手順書8から15までを順を追って作業する。		
教科書・教材		成績評価の方法	評価率	授業時間外の学修
スポーツバイクメカニック教本（自転車産業振興協会） ロードバイクメンテナンス（権出版） MTBメンテナンス（権出版） ロードバイク規格便利帳（権出版） 講師資料		期末試験 授業態度	70.0% 30.0%	各講義で実施した内容をノート等利用して復習する。関連する参考図書等を定期的に読み予備知識を得る。

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
イオンバイク技術検定		イオンバイク社員養成学科 /2年	2021/前期	講義・実習
授業時間	回数	授業時数	必須・選択	担当教員
90分	15回	30単位時間	必須	高橋 弘

授業の概要

- ・イオンバイク株式会社の検定技能を学修し、店頭販売時の車両整備や修理作業を行うための技術を身に付ける。
- ・社外自転車資格試験を取得する為の知識・技能を学修する。

授業終了時の到達目標

- ・イオンバイク株式会社「サイクルスタッフ」の技能を習得し、同基準内で自転車販売時の整備と軽微な修理作業が行える。
- ・イオンバイク株式会社「アドバイザー」「シニアアドバイザー」の技能を習得し、同基準内で車両の完全分解及び組み立てが行え、部品交換と修理作業が行える。

実務経験有無	実務経験内容
有	自転車販売店の店長または責任者として5年以上の店舗運営、経営実務に従事する。

時間外に必要な学修

講義ノート等を利用して、予習・復習につとめ、授業の習熟を図る。

回	テーマ	学修内容
1	アドバイザー検定①	車両の補修部品を点検交換し、評価表に記載申告する。
2	アドバイザー検定②	一般車両の分解作業を、評価表基準内で完成させる。
3	アドバイザー検定③	一般車両の組立整備作業を、評価表基準内で完成させる。
4	アドバイザー検定④	車両の点検を、評価表基準内で完成させる。
5	車両のトラブルシューティング①ロード修正実例（特別講師：久保田 博樹）	持ち込み車両対応のトラブルシューティングを実例で紹介、修正作業の可否をケースワークで学修する。
6	車両のトラブルシューティング②ロード交換実例	交換作業対応のトラブルシューティングを実例で紹介、交換作業の可否をケースワークで学修する。
7	車両のトラブルシューティング③MTB修正実例（特別講師：久保田 博樹）	持ち込み車両対応のトラブルシューティングを実例で紹介、修正作業の可否をケースワークで学修する。
8	車両のトラブルシューティング④MTB交換実例（特別講師：久保田 博樹）	交換作業対応のトラブルシューティングを実例で紹介、交換作業の可否をケースワークで学修する。
9	ロードフレームのトラブルシューティング	修理修正の対応を、フレーム修正実例を元に作業を行い、学修する。
10	ロードパーツのトラブルシューティング	修理修正の対応を、パーツ修正実例を元に作業を行い、学修する。
11	MTBフレームのトラブルシューティング	修理修正の対応を、フレーム修正実例を元に作業し理解する。
12	MTBパーツのトラブルシューティング	修理修正の対応を、パーツ修正実例を元に作業を行い、学修する。
13	車両のトラブルシューティング	共通部品交換作業時のトラブルシューティングを、実例をもとにケースワークで学修する。
14	車両のトラブルシューティング	サスペンション部品交換作業時のトラブルシューティングを、実例をもとにケースワークで学修する。

15	トラブルシューティングシミュレーション①	トラブルシューティングのシミュレーションを行い、対応手法が適切か確認する。		
教科書・教材		成績評価の方法	評価率	授業時間外の学修
スポーツバイクメカニク教本（自転車産業振興協会） ロードバイクメンテナンス（権出版） MTBメンテナンス（権出版） ロードバイク規格便利帳（権出版） スタートアップマニュアル（イオンバイク株式会社） 講師資料		期末試験 授業態度	70.0% 30.0%	各講義で実施した内容をノート等利用して復習する。関連する参考図書等を定期的に読み予備知識を得る。

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
イオンバイク技術検定		イオンバイク社員養成学科 /2年	2021/後期	講義・実習
授業時間	回数	授業時数	必須・選択	担当教員
90分	15回	30単位時間	必須	高橋 弘
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> ・イオンバイク株式会社の検定技能を学修し、店頭販売時の車両整備や修理作業を行うための技術を身に付ける。 ・社外自転車資格試験を取得する為の知識・技能を学修する。 				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> ・イオンバイク株式会社「サイクルスタッフ」の技能を習得し、同基準内で自転車販売時の整備と軽微な修理作業が行える。 ・イオンバイク株式会社「アドバイザー」「シニアアドバイザー」の技能を習得し、同基準内で車両の完全分解及び組み立てが行え、部品交換と修理作業が行える。 				
実務経験有無	実務経験内容			
有	自転車販売店の店長または責任者として5年以上の店舗運営、経営実務に従事する。			
時間外に必要な学修				
講義ノート等を利用して、予習・復習につとめ、授業の習熟を図る。				
回	テーマ	学修内容		
1	トラブルシューティングシミュレーション②	シミュレーション結果の確認作業から、修正点を洗い出し改善を加える。		
2	トラブルシューティングシミュレーション③	改善したトラブルシューティング手法をシミュレーションし、対応を反復練習する。		
3	トラブルシューティングシミュレーション④	シミュレーション結果をカルテに書き入れ、引継ぎ作業を学修する。		
4	トルクレンチとカーボン	カーボン製品取扱い時のトルク管理手法を学修する。		
5	ディスクブレーキのブリーディング	ブリーディング作業時のオイル取扱いと専用器具の扱い方を学修する。		
6	ソルダリング	ソルダリング作業、ハンダの取り付け作業を学修する。		
7	サスペンションメンテナンス	サスペンションのメンテナンス作業を学修する。		
8	シニアアドバイザー対策①	バーテープの交換作業を学修し、体得する。		
9	シニアアドバイザー対策②	サイクルコンピュータの取り付け作業を学修し体得する。		
10	シニアアドバイザー対策③	ロードレーサーの変速機調整作業を学修し体得する。		
11	シニアアドバイザー対策④	ロードレーサーの点検作業を学修し体得する。		
12	シニアアドバイザー検定①	バーテープ交換を規定値以内で作業完了する。		
13	シニアアドバイザー検定②	サイクルコンピュータの取り付け作業を規定値以内で完了する。		
14	シニアアドバイザー検定③	ロードレーサーの変速機調整作業を規定値以内でかんかん了する。		

15	シニアアドバイザー検定④	ロードレーサーの点検作業を規定値以内で完了する。		
教科書・教材		成績評価の方法	評価率	授業時間外の学修
スポーツバイクメカニック教本（自転車産業振興協会） ロードバイクメンテナンス（権出版） MTBメンテナンス（権出版） ロードバイク規格便利帳（権出版） スタートアップマニュアル（イオンバイク株式会社） 講師資料		期末試験 授業態度	70.0% 30.0%	各講義で実施した内容をノート等利用して復習する。関連する参考図書等を定期的に読み予備知識を得る。

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
店舗基礎実施概論		イオンバイク社員養成学科 /2年	2021/前期	講義・実習
授業時間	回数	授業時数	必須・選択	担当教員
90分	60回	120単位時間	必須	吉村 洋三
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> ・販売店業務を学習し、店舗業務を円滑に遂行するための接客技能を学修する。 ・店舗での研修を行い、販売店業務を体得する。 				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> ・イオンバイク店舗での接客、受注、お渡し作業を理解し、遂行出来るようになる。 				
実務経験有無	実務経験内容			
有	自転車販売店の店長または責任者として5年以上の店舗運営、経営実務に従事する。			
時間外に必要な学修				
講義ノート等を利用して、予習・復習につとめ、授業の習熟を図る。				
回	テーマ	学修内容		
1	ライディングとフィッティング① (特別講師:大石 一夫)	スポーツ車両のフィッティング概要を学修し理解する。		
2	ライディングとフィッティング② (特別講師:大石 一夫)	完成車のサイズ、規格全体を学修し理解する。		
3	ライディングとフィッティング③ (特別講師:大石 一夫)	乗車ポジション、用途別サイズの違いを、実走行を用いて学修、理解する。		
4	ライディングとフィッティング④ (特別講師:大石 一夫)	乗車姿勢によるケガや疾病の予防法を、実走行を用いて学修、理解する。		
5	店舗研修目標値設定	店舗研修での目標値の確認と設定を行う。		
6	店舗インターンシップ1-1	好感度接客を目標値到達まで実施、報告書へ詳細を記載し提出する。		
7	店舗インターンシップ1-2	ビスパの提案を目標値まで実施、報告書へ詳細を記載し提出する。		
8	店舗インターンシップ1-3	あんしんパックの提案を目標値まで実施、報告書へ詳細を記載し提出する。		
9	店舗インターンシップ1-4	関連販売提案を目標値まで実施、報告書へ詳細を記載し提出する。		
10	自転車フィッティング①	車種別ライディング総論(MTB)。乗車ポジション、用途別サイズの違いを理解する。		
11	自転車フィッティング②	フィッティング基礎1。フィッティング作業(サドル、ステム)を実施、作業手法を理解する。		
12	自転車フィッティング③	フィッティング基礎2。フィッティング作業(ハンドル、クランク)を実施、作業手法を理解する。		
13	自転車フィッティング④	フィッティング実践。フィッティング作業全体を実施、関連作業含め体得する。		
14	接客コミュニケーション基礎	コミュニケーション基礎論。接客時の対応基礎(会話)を理解する。		
15	接客コミュニケーション実践①	コミュニケーション実践1。接客対応のシミュレーションを実施、全体の流れを理解する。		

16	接客コミュニケーション実践②	コミュニケーション実践2。接客対応のシミュレーションを実施、全体の流れを理解する。
17	接客コミュニケーション実践③	コミュニケーション実践3（外国語）。接客対応のシミュレーションを実施、全体の流れを理解する。
18	店舗インターンシップ2-1	好感度接客のフローに従って接客を実施、詳細を報告書に記載し提出する。
19	店舗インターンシップ2-2	好感度接客のフローに従って接客を実施、詳細を報告書に記載し提出する。
20	店舗インターンシップ2-3	OJTマニュアル記載の作業指導を実施、詳細を報告書に記載し提出する。
21	店舗インターンシップ2-4	OJTマニュアル記載の作業指導を実施、詳細を報告書に記載し提出する。
22	フィッティングと乗車姿勢	乗車姿勢によるケガや疾病の予防法を、ポジション別に学修する。
23	バーチャルショップ①修理作業	使用状態にある車両の整備をモデルショップで実作業を行い、原状回復作業を学修する。
24	パート別フィッティング①	パート別フィッティングとして、ステム、ハンドルのフィッティング手法を学修する。
25	パート別フィッティング②	サドルフィッティング。サドル単体のセッティング法を理解する。
26	パート別フィッティング③	ハンドルフィッティング。ハンドル部と周辺の設定をあわせて理解する。
27	パート別フィッティング④	作業マネジメント（サドル）サドル部と車両全体の作業を考察する。
28	パート別フィッティング⑤	パート別フィッティング（シューズ、ペダル）。パーツごとのフィッティング手法を理解する。
29	自転車フィッティング13	シューズのフィッティングを実施。シューズ選定、クリートセッティングを理解する。
30	自転車フィッティング14	ビンディングペダルフィッティング。ペダル調整、クリートセッティングを理解する。
31	自転車フィッティング15	作業マネジメント（シューズ、ペダル）。シューズとペダルをあわせたセッティングを考察する
32	運動と体の変化	自転車での運動による身体の変化を、現象と仕組みから学修する。
33	小売業種の接客	小売り業種の接客方法全体を学修する。
34	接客キーワード	接客対応時の使用キーワードをピックアップし、イオンの接客との差異を学修する。
35	接客キーワードシミュレーション①	模擬店舗での店頭シミュレーションを行い、対応時のキーワードに注意してロールプレインする。
36	接客キーワードシミュレーション②	店頭シミュレーション時のロールプレインから、修正キーワード洗い出しリスト化する。
37	店舗インターンシップ2-5	レイアウト手法を責任者の指示に従い変更する。
38	店舗インターンシップ2-6	レイアウト手法を責任者の指示に従い変更する。
39	店舗インターンシップ2-7	店頭の品揃えをリスト化し、分類ごとにまとめ報告書を作成する。
40	店舗インターンシップ2-8	店頭の品揃えをリスト化し、分類ごとにまとめ報告書を作成する。

41	バーチャルショッップ②交換作業	使用状態にある車両の整備をモデルショッップで実作業を行い、原状回復と、必要に応じて部品交換作業を行う。		
42	店頭対応ロールプレイン①	店頭対応のオープニングを作成しシミュレーションする。		
43	店頭対応ロールプレイン②	店頭対応のクロージングを作成しシミュレーションする。		
44	店頭対応ロールプレイン③	店頭対応の内容詳細をシーンメイクし、オープニングからクロージングまでロールプレインで学修する。		
45	店頭対応ロールプレイン④	店頭対応の内容詳細をシーンメイクし、オープニングからクロージングまでロールプレインで学修する。		
46	展示レイアウト①	陳列（平置き）をマニュアルで学修、理解する。		
47	展示レイアウト②	品揃え原則をマニュアルで学修、理解する。		
48	展示レイアウト③	陳列（段重ね）をマニュアルで学修、理解する。		
49	展示レイアウト④	品揃え原則（小物）をマニュアルで学修、理解する。		
50	店舗インターンシップ3-1	好感度接客、商圈、導線、来店客調査		
51	店舗インターンシップ3-2	好感度接客、商圈、導線、来店客調査		
52	店舗インターンシップ3-3	好感度接客、商圈、導線、来店客調査		
53	店舗インターンシップ3-4	好感度接客、商圈、導線、来店客調査		
54	バーチャルショッップ③	使用状態にある車両の再フィッティング作業をシミュレーションし、モデルショッップで実作業を行う。		
55	問題点①	店舗業務の問題点を発見、分析解決するための基礎知識を学修する。		
56	問題点②	店舗業務の問題点を発見、分析解決するための基礎知識を学修する。		
57	問題点③	店舗業務の問題点を発見、分析解決するための基礎知識を学修する。		
58	問題点④	店舗業務の問題点を発見、分析解決するための基礎知識を学修する。		
59	特殊なレイアウト①	特殊什器の使用法をマニュアルで学修、理解する。		
60	特殊なレイアウト②	特殊什器を使った商品の陳列法をマニュアルで学修する。		
教科書・教材		成績評価の方法	評価率	授業時間外の学修
サイクル・サイエンス（河出書房新社） スタートアップマニュアル（イオンバイク株式会社） 講師資料		期末試験 授業態度	70.0% 30.0%	各講義で実施した内容をノート等利用して復習する。関連する参考図書等を定期的に読み予備知識を得る。

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
店舗基礎実施概論		イオンバイク社員養成学科 /2年	2021/後期	講義・実習
授業時間	回数	授業時数	必須・選択	担当教員
90分	60回	120単位時間	必須	吉村 洋三
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> ・販売店業務を学習し、店舗業務を円滑に遂行するための接客技能を学修する。 ・店舗での研修を行い、販売店業務を体得する。 				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> ・イオンバイク店舗での接客、受注、お渡し作業を理解し、遂行出来るようになる。 				
実務経験有無		実務経験内容		
有		自転車販売店の店長または責任者として5年以上の店舗運営、経営実務に従事する。		
時間外に必要な学修				
講義ノート等を利用して、予習・復習につとめ、授業の習熟を図る。				
回	テーマ	学修内容		
1	スポーツ接客①	一般自転車とスポーツ自転車の接客技術の違いを学修する。		
2	スポーツ接客②	スポーツ自転車の接客技術（車種マトリックス）を学修する。		
3	店舗インターンシップ4-1	好感度接客、ABC-Z分析を実施し報告書を作成、提出する。		
4	店舗インターンシップ4-2	好感度接客、ABC-Z分析を実施し報告書を作成、提出する。		
5	店舗インターンシップ4-3	問題把握事項を事前課題に照らし合わせ確認する。		
6	店舗インターンシップ4-4	問題把握事項を事前課題に照らし合わせ確認する。		
7	ワークショップ1 児童対象の活動	安全教室の概要と趣旨を学修し、開催時の注意点を確認する。		
8	ウェブ対応	ウェブでの対応の流れを理解する。		
9	接客での時間計算	接客時の全容を時間概念と費用の関連性を踏まえて学修する。		
10	一般的なクレーム	一般的なクレームの概要を、実例から学修し問題点を確認する。		
11	特殊なクレーム	実例を元に、特殊な状況下でのクレーム対応における改善策を学修する。		
12	ウェブレイアウト	EC発信（Web全体）。ECサイトの構築、運用手法、効果を理解する。		
13	VMD基礎①	店舗全体、自転車専科をマニュアルで学修する。		
14	VMD基礎②	アパレル、アパレルコーディネート、アパレルパーツをマニュアルで学修する。		
15	VMD基礎③	完成車と什器、POPをマニュアルで学修する。		

16	店舗インターンシップ5-1	好感度接客、数値管理
17	店舗インターンシップ5-2	好感度接客、数値管理
18	店舗インターンシップ5-3	好感度接客、数値管理
19	店舗インターンシップ5-4	好感度接客、数値管理
20	トレーニングの考え方	車両を使ったのトレーニングの概要を学修し、それぞれの実施法を理解する。
21	ワークショップ2実例紹介	安全教室をケースワークで学修する。
22	店舗インターンシップ6-1	店舗オペレーションを、店舗責任者からレクチャーを受ける。
23	店舗インターンシップ6-2	店舗オペレーションを、店舗責任者からレクチャーを受ける。
24	店舗インターンシップ6-3	オペレーション詳細を責任者からレクチャーを受け学修する。
25	店舗インターンシップ6-4	店舗オペレーションに関する報告書の作成、提出を行う。
26	スポーツ接客③	スポーツ自転車の接客を購入前、お渡し時、購入後に分けて学修し、ロールプレイで確認する。
27	スポーツ接客④	価格別の車両接客知識の学修、購入前のリクエスト対応シミュレーションを行う。
28	特殊な保険の事例（特別講師：久保田 博樹）	事故での保険適用例を事例で確認、特殊なケースも確認する。
29	訴訟の事例（特別講師：久保田 博樹）	訴訟の事例を確認。自転車業界での過去の実例を学修する。
30	交通法規と保険（特別講師：久保田 博樹）	交通法規。自転車に関連する道路交通法の概要を理解する。
31	自転車の交通法規（特別講師：久保田 博樹）	その他法規。自転車に関連する法規全般を理解する。
32	トレーニングシミュレーション	学修したトレーニングを実際に体験し、それぞれの違いを学修する。
33	ワークショップ3安全教室	点検整備ワークショップ6。使用状態にある車両の整備を実作業で学修する。
34	発注管理	ディーラー、店舗間での商品発注・移動の概要を学修する。
35	在庫管理	店舗在庫管理全体の概要を学修する。
36	金銭管理	実数値、データ上あわせた金銭管理概要を学修する。
37	顧客管理	顧客情報の管理概要、注意項目を学修する。
38	店舗インターン実践目標	店舗インターンでの実践目標課題を作成し、提出する。
39	店舗インターンシップ7-1	3C分析を行い、問題点と改善点を確認する。
40	店舗インターンシップ7-2	3C分析を行い、問題点と改善点を確認する。

41	店舗インターンシップ7-3	販売計画の考え方を責任者からレクチャーを受け学修する。		
42	店舗インターンシップ7-4	販売計画の考え方を責任者からレクチャーを受け学修する。		
43	新ビジネス考察①	近未来のサービスシステムの仕組みや流通法を考察しまとめる。		
44	新ビジネス考察②	自転車販売の新サービスを企画発表し、グループディスカッションで考察する。		
45	新ビジネス考察③	自転車新サービスと他業界のサービスを比較。同時に新商品の企画も発表しグループディスカッションで考察する。		
46	新ビジネス考察④	自転車新サービスと他業界のサービスを比較。同時に新商品の企画も発表しグループディスカッションで考察する。		
47	店舗作業シミュレーション①	店舗作業シミュレーション1。店頭通常業務の全体シミュレーションを行い、一日の流れを理解する。		
48	店舗作業シミュレーション②	店舗作業シミュレーション2。店頭通常業務の全体シミュレーションを行い、一日の流れを理解する。		
49	店舗作業シミュレーション③	店舗作業シミュレーション3。店頭通常業務の全体シミュレーションを行い、一日の流れを理解する。		
50	店舗作業シミュレーション④	店舗作業シミュレーション4。店頭通常業務の全体シミュレーションを行い、一日の流れを理解する。		
51	店舗インターン課題作成準備	競争店調査に当たり、競合する企業や店舗のリストアップを行う。		
52	競争店の情報確認	競合店調査1。競合店情報を実際に確認する。在庫・客数・立地等全体の考察を行う。		
53	競争店の調査内容	競合店調査2。競合店情報を実際に確認する。在庫・客数・立地等全体の考察を行う。		
54	競争店調査での課題作成①	競合店調査3。競合店情報を実際に確認する。在庫・客数・立地等全体の考察を行う。		
55	競争店調査での課題作成②	競合店調査4。競合店情報を実際に確認する。在庫・客数・立地等全体の考察を行う。		
56	店舗インターンシップ8-1	競争店調査を計画表に基づいて実施する。		
57	店舗インターンシップ8-2	競争店調査を実施し、確認表の課題部分を実施する。		
58	店舗インターンシップ8-3	競争店調査を実施し、確認表の課題部分を実施する。		
59	店舗インターンシップ8-4	競争店調査の結果をまとめ、報告書で提出する。		
60	店舗インターンシップ8-5	競争店調査の集計を行い、地域での各種数値の違いを確認する。		
教科書・教材		成績評価の方法	評価率	授業時間外の学修
サイクル・サイエンス（河出書房新社） スタートアップマニュアル（イオンバイク株式会社） 講師資料		期末試験 授業態度	70.0% 30.0%	各講義で実施した内容をノート等利用して復習する。関連する参考図書等を定期的に読み予備知識を得る。

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
自転車イベント概論		イオンバイク社員養成学科 /2年	2021/前期	講義・実習
授業時間	回数	授業時数	必須・選択	担当教員
90分	30回	60単位時間	必須	大森 祥
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> ・ 自転車を使用するイベントの企画、実施と参加を通じて、プランニング全体を学修する。 ・ 店頭イベントのプランを作成するため、既存イベントへ参加しスタッフ業務を学修する。 				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> ・ 自転車を使用したイベントを企画、実施出来るようになる。 				
実務経験有無		実務経験内容		
有		自転車販売店の店長または責任者として5年以上の店舗運営、経営実務に従事する。		
時間外に必要な学修				
講義ノート等を利用して復習する。関連する参考図書等を定期的に読み予備知識を得る。				
回	テーマ	学修内容		
1	イベントプランニング	自転車イベントの考え方、具体的な実施方法を解説。国内外の開催事例をもとに学修する。		
2	イベントプランの立案手法	ツーリングイベント立案の解説。疑似プランを作成し手法を理解する。		
3	MTBインストラクター講習①（特別講師：岡本勇）	ツーリング事前準備と当日の車両点検法を学修する。		
4	MTBインストラクター講習②（特別講師：岡本勇）	走行速度に合わせた車体の制動方法をパイロンで練習する。		
5	MTBインストラクター講習③（特別講師：岡本勇）	転倒時の転び方と転倒後のトラブルチェック法を学修する。		
6	MTBインストラクター講習④（特別講師：岡本勇）	トラブル時にベースへ戻るための臨時メンテナンス法を学修する。		
7	散走プラン作成 1-1	グループに分かれプランを検討、行き先と目的を運動させて作成する。		
8	散走実施 1-2	プランを実施し、スケジュール運用や事前手配の実践、走行時の注意点や目的地でのアテンドを行う。		
9	散走実施 1-3	プランを実施し、スケジュール運用や事前手配の実践、走行時の注意点や目的地でのアテンドを行う。		
10	散走実施 1-4	プランを実施し、スケジュール運用や事前手配の実践、走行時の注意点や目的地でのアテンドを行う。		
11	散走プラン作成 2-1	グループに分かれプランを検討、行程の順序とルートに考慮して作成する。		
12	散走実施 2-2	スタッフ、参加者の役割に分かれそれぞれの視点でプランの課題点を見つける。		
13	散走実施 2-3	スタッフ、参加者の役割に分かれそれぞれの視点でプランの課題点を見つける。		
14	散走実施 2-4	スタッフ、参加者の役割に分かれそれぞれの視点でプランの課題点を見つける。		
15	散走プランの振り返り 2-5	振り返りを行い、各視点からの課題点をディスカッションし改善案を作成する。		

16	イベントスタッフ概要解説	ツールドのと参加概要解説を行い、スケジュールとスタッフ業務の確認を実施。		
17	スタッフ業務内容の学修	スタート地点業務、給水業務、昼食会場業務、ゴール地点業務ごとにグルーピングを行い、業務詳細を学修する。		
18	参加携行物準備①	ツールドのと参加のための自車両を整備し、移動メカニク作業の携行物準備を行う。		
19	参加携行物準備②	ツールドのと参加のための自車両を整備し、移動メカニク作業の携行物準備を行う。		
20	ツールドのと参加 1-1	実走行メカニクと各ポイントスタッフ業務を実施する。		
21	ツールドのと参加 1-2	実走行メカニクと各ポイントスタッフ業務を実施する。		
22	ツールドのと参加 1-3	実走行メカニクと各ポイントスタッフ業務を実施する。		
23	ツールドのと参加 1-4	実走行メカニクと各ポイントスタッフ業務を実施する。		
24	ツールドのと参加 2-1	実走行メカニクと各ポイントスタッフ業務を実施する。		
25	ツールドのと参加 2-2	実走行メカニクと各ポイントスタッフ業務を実施する。		
26	ツールドのと参加 2-3	実走行メカニクと各ポイントスタッフ業務を実施する。		
27	ツールドのと参加 2-4	実走行メカニクと各ポイントスタッフ業務を実施する。		
28	ツールドのと参加 3-1	実走行メカニクと各ポイントスタッフ業務を実施する。		
29	ツールドのと参加 3-2	実走行メカニクと各ポイントスタッフ業務を実施する。		
30	ツールドのと参加 3-3	実走行メカニクと各ポイントスタッフ業務を実施する。		
教科書・教材		成績評価の方法	評価率	授業時間外の学修
散走読本（株式会社シマノ） 講師資料		期末試験 授業態度	70.0% 30.0%	各講義で実施した内容をノート等利用して復習する。関連する参考図書等を定期的に読み予備知識を得る。

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
自転車イベント概論		イオンバイク社員養成学科 /2年	2021/後期	講義・実習
授業時間	回数	授業時数	必須・選択	担当教員
90分	30回	60単位時間	必須	大森 祥

授業の概要

- ・ 自転車を使用するイベントの企画、実施と参加を通じて、プランニング全体を学修する。
- ・ 店頭イベントのプランを作成するため、既存イベントへ参加しスタッフ業務を学修する。

授業終了時の到達目標

- ・ 自転車を使用したイベントを企画、実施出来るようになる。

実務経験有無	実務経験内容
有	自転車販売店の店長または責任者として5年以上の店舗運営、経営実務に従事する。

時間外に必要な学修

講義ノート等を利用して復習する。関連する参考図書等を定期的に読み予備知識を得る。

回	テーマ	学修内容
1	ツールドのと参加3-4	実走行メカニックと各ポイントスタッフ業務を実施する。
2	ツールドのと参加の振り返り①	ツールドのと参加時の業務別にレポートを作成。それぞれの日程ごとに課題点を洗い出す。
3	ツールドのと参加の振り返り②	ツールドのと参加時の業務別にレポートを作成。それぞれの日程ごとに課題点を洗い出す。
4	シマノイベントスタッフ実践1-1 (特別講師: 射手矢吉秀)	イベントの概要解説とツーリング部門、補給部門、本部業務の詳細解説を行う。
5	シマノイベントスタッフ実践1-2 (特別講師: 射手矢吉秀)	コース修正、コースチェックを実施後、出走準備補給地点の準備を行う。
6	シマノイベントスタッフ実践1-3 (特別講師: 射手矢吉秀)	各ポイントの業務を実施し、スタッフ業務を学修する。
7	シマノイベントスタッフ実践1-4 (特別講師: 射手矢吉秀)	各ポイントごとの反省会を実施、翌日ヘフィードバックする。
8	シマノイベントスタッフ実践2-1 (特別講師: 射手矢吉秀)	各ポイントの業務を実施し、スタッフ業務を学修する。
9	シマノイベントスタッフ実践2-2 (特別講師: 射手矢吉秀)	各ポイントの業務を実施し、スタッフ業務を学修する。
10	シマノイベントスタッフ実践2-3 (特別講師: 射手矢吉秀)	各ポイントの業務を実施し、スタッフ業務を学修する。
11	シマノイベントスタッフ実践2-4 (特別講師: 射手矢吉秀)	各ポイントごとの反省会を実施、翌日ヘフィードバックする。
12	シマノイベントスタッフ実践3-1 (特別講師: 射手矢吉秀)	各ポイントの業務を実施し、スタッフ業務を学修する。
13	シマノイベントスタッフ実践3-2 (特別講師: 射手矢吉秀)	各ポイントの業務を実施し、スタッフ業務を学修する。
14	シマノイベントスタッフ実践3-3 (特別講師: 射手矢吉秀)	各ポイントごとに撤収作業を実施する。
15	シマノイベントスタッフ実践3-4 (特別講師: 射手矢吉秀)	レポートを作成発表し、課題点と改善点の共有を行う。

16	散走プラン作成 3-1	グループに分かれプランを作成後、コンペを実施しプランを絞り込み再作成する。		
17	散走実施 3-2	スタッフ（A）、参加者（B）の役割に分かれそれぞれの視点でプランの課題点を見つける。		
18	散走実施 3-3	スタッフ（A）、参加者（B）の役割に分かれそれぞれの視点でプランの課題点を見つける。		
19	散走実施 3-4	スタッフ（A）、参加者（B）の役割に分かれそれぞれの視点でプランの課題点を見つける。		
20	散走プランの振り返り 3-5	振り返りを行い、各視点からの課題点をディスカッションし改善案を作成する。		
21	散走プラン作成 3-6	改善プランを再構築し、グループの役割を入れ替え再度実施する。		
22	散走実施 3-7	スタッフ（B）、参加者（A）の役割に分かれそれぞれの視点でプランの課題点を見つける。		
23	散走実施 3-8	スタッフ（B）、参加者（A）の役割に分かれそれぞれの視点でプランの課題点を見つける。		
24	散走実施 3-9	スタッフ（B）、参加者（A）の役割に分かれそれぞれの視点でプランの課題点を見つける。		
25	散走プランの振り返り 3-10	改善箇所がどのように修正されていたかをディスカッションし、不足分の分析を行う。		
26	散走プラン作成 4-1	改善プランを再構築し、グループの役割を入れ替え再度実施する。		
27	散走実施 4-2	スタッフ（B）、参加者（A）の役割に分かれそれぞれの視点でプランの課題点を見つける。		
28	散走実施 4-3	スタッフ（B）、参加者（A）の役割に分かれそれぞれの視点でプランの課題点を見つける。		
29	散走実施 4-4	スタッフ（B）、参加者（A）の役割に分かれそれぞれの視点でプランの課題点を見つける。		
30	散走実施 4-5	スタッフ（B）、参加者（A）の役割に分かれそれぞれの視点でプランの課題点を見つける。		
教科書・教材		成績評価の方法	評価率	授業時間外の学修
散走読本（株式会社シマノ） 講師資料		期末試験 授業態度	70.0% 30.0%	各講義で実施した内容をノート等利用して復習する。関連する参考図書等を定期的に読み予備知識を得る。

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
経営基礎		イオンバイク社員養成学科 /2年	2021/前期	講義・実習
授業時間	回数	授業時数	必須・選択	担当教員
90分	30回	60単位時間	必須	高橋 弘
授業の概要				
・イオンバイク株式会社の会社情報、社内知識とイオン従業員の心得、商業経営知識を学修し、習得を目指す。				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> ・イオンバイクの経営知識を理解し実践できる ・イオン従業員の基礎となる考え方を理解し実践できる ・仕入れから販売までを数字でとらえる事ができる 				
実務経験有無	実務経験内容			
有	自転車販売企業での店舗統括業務に5年以上従事する。			
時間外に必要な学修				
講義ノート等を利用して、予習・復習につとめ、授業の習熟を図る。				
回	テーマ	学修内容		
1	リーダーシップ・マネジメント・人事基礎1	レイアウトと磁石①：レイアウトの基本原則を知り、店舗のレイアウトがどのようにして決定されたものか確認。		
2	リーダーシップ・マネジメント・人事基礎2	レイアウトと磁石②：売場内を見ていただくための通路と導線について学ぶ		
3	リーダーシップ・マネジメント・人事基礎3	レイアウトと磁石③：お客さまに店内をくまなく歩いていただく商品の配置方法について学ぶ		
4	リーダーシップ・マネジメント・人事基礎4	競争店調査①：自店の問題点に対してどうすべきかを明確化できる		
5	リーダーシップ・マネジメント・人事基礎5	競争店調査②：調査を効率的・効果的にするためには基本ステップをふまえて実施することが出来る		
6	リーダーシップ・マネジメント・人事基礎6	競争店調査③：FPチャートをグラフにまとめて比較する		
7	リーダーシップ・マネジメント・人事基礎7	競争店調査④：品揃えの問題点を発見し改良に結び付けることが出来る		
8	リーダーシップ・マネジメント・人事基礎8	競争店調査⑤：店に対する全体の印象をつかむ調査方法を学ぶ（MD差別化調査）		
9	リーダーシップ・マネジメント・人事基礎9	競争店調査⑥：競争店と自店の重点商品の売り方・見せ方・伝え方を比較できる		
10	リーダーシップ・マネジメント・人事基礎10	競争店調査⑦：競争店調査の手法を学ぶ（品揃え調査）		
11	リーダーシップ・マネジメント・人事基礎11	競争店調査⑧：競争店調査の手法を学ぶ（品揃え調査）		
12	リーダーシップ・マネジメント・人事基礎12	競争店調査⑨：総合評価法。3つの調査をまとめることできる		
13	リーダーシップ・マネジメント・人事基礎13	競争店調査⑩：自店の課題をまとめることできる		
14	リーダーシップ・マネジメント・人事基礎14	OJTの基本：効果的な指導方法について		
15	リーダーシップ・マネジメント・人事基礎15	OJTの基本（TWI-JI）：仕事の教え方の基本となる技法を身につける		

16	リーダーシップ・マネジメント・人事基礎16	OJTの基本(TWI-JI)：うまい教え方の手法		
17	リーダーシップ・マネジメント・人事基礎17	OJTの基本(TWI-JI)：OJTの実践		
18	リーダーシップ・マネジメント・人事基礎18	販売基礎知識Ⅱ①：品揃えマトリックス 分類基準を明確にできる		
19	リーダーシップ・マネジメント・人事基礎19	販売基礎知識Ⅱ①：品揃えマトリックスを作成する		
20	リーダーシップ・マネジメント・人事基礎20	販売基礎知識Ⅱ②：市場調査の種類と目的を理解する		
21	リーダーシップ・マネジメント・人事基礎21	販売基礎知識Ⅱ②：商圈マップより、事実の確定をし自店の方向性を提案する		
22	リーダーシップ・マネジメント・人事基礎22	販売基礎知識Ⅱ③：動線調査 4つの行動を記録し、集計・分析し売場の問題点をつかむ		
23	リーダーシップ・マネジメント・人事基礎23	販売基礎知識Ⅱ③：動線調査の目的・方法を理解し、改善策を立案できる		
24	リーダーシップ・マネジメント・人事基礎24	販売基礎知識Ⅱ③：来店客調査 自店の重点課題を把握し調査の優先順位を決める		
25	リーダーシップ・マネジメント・人事基礎25	ABC-Z分析：パレート分析の定義を理解し、重点管理商品のみつけ方を学ぶ		
26	リーダーシップ・マネジメント・人事基礎26	ABC-Z分析：陳列数量の決め方を学ぶ		
27	リーダーシップ・マネジメント・人事基礎27	ABC-Z分析：陳列数と売数のバランスの適正を学び、商品回転率を一定化するメリットを理解する		
28	リーダーシップ・マネジメント・人事基礎28	イオンの数字Ⅱ～Ⅲ：競争店調査・レイアウトと磁石の振り返り		
29	リーダーシップ・マネジメント・人事基礎29	イオンの数字Ⅱ～Ⅲ：OJTの基本の振り返り		
30	リーダーシップ・マネジメント・人事基礎30	イオンの数字Ⅱ～Ⅲ：品揃えマトリックス・商圈・道線調査・来店客調査の振り返り		
教科書・教材		成績評価の方法	評価率	授業時間外の学修
・イオンの数字Ⅱ、Ⅲ（イオンバイク株式会社）		期末試験 授業態度	70.0% 30.0%	各講義で実施した内容をノート等利用して復習する。

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
経営基礎		イオンバイク社員養成学科 /2年	2021/後期	講義・実習
授業時間	回数	授業時数	必須・選択	担当教員
90分	30回	60単位時間	必須	高橋 弘
授業の概要				
・イオンバイク株式会社の会社情報、社内知識とイオン従業員の心得、商業経営知識を学修し、習得を目指す。				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> ・イオンバイクの経営知識を理解し実践できる ・イオン従業員の基礎となる考え方を理解し実践できる ・仕入れから販売までを数字でとらえる事ができる 				
実務経験有無	実務経験内容			
有	自転車販売企業での店舗統括業務に5年以上従事する。			
時間外に必要な学修				
講義ノート等を利用して、予習・復習につとめ、授業の習熟を図る。				
回	テーマ	学修内容		
1	リーダーシップ・マネジメント・人事基礎1	問題把握：解決すべきテーマを選ぶための考え方を学ぶ		
2	リーダーシップ・マネジメント・人事基礎2	問題把握：特性要因図 問題解決を進める際、原因を洗い出す手法を学ぶ		
3	リーダーシップ・マネジメント・人事基礎3	問題把握：特性要因図の作り方を学ぶ		
4	リーダーシップ・マネジメント・人事基礎4	問題把握：連関図 問題の因果関係を整理する手法を学ぶ		
5	リーダーシップ・マネジメント・人事基礎5	問題把握：連関図 因果関係を整理し構造的に問題を認識する手法を学ぶ		
6	リーダーシップ・マネジメント・人事基礎6	問題把握：系統図 ゴールに到達するための手段や方策を系統的に追及する手法を学ぶ		
7	リーダーシップ・マネジメント・人事基礎7	問題把握まとめ		
8	リーダーシップ・マネジメント・人事基礎8	労務管理知識①：労働法概要・労働契約を知る①		
9	リーダーシップ・マネジメント・人事基礎9	労務管理知識①：労働法概要・労働契約を知る②		
10	リーダーシップ・マネジメント・人事基礎10	労務管理知識①：労働法概要・労働契約を知る③		
11	リーダーシップ・マネジメント・人事基礎11	労務管理知識②：安全衛生・労働災害を知る①		
12	リーダーシップ・マネジメント・人事基礎12	労務管理知識②：安全衛生・労働災害を知る②		
13	リーダーシップ・マネジメント・人事基礎13	労務管理知識②：安全衛生・労働災害を知る③		
14	リーダーシップ・マネジメント・人事基礎14	労務管理知識③雇用保険を知る		
15	リーダーシップ・マネジメント・人事基礎15	労務管理知識③社会保険を知る		

16	リーダーシップ・マネジメント・人事基礎 1 6	労務管理知識③セクシャルハラスメントを知る①		
17	リーダーシップ・マネジメント・人事基礎 1 7	労務管理知識③セクシャルハラスメントを知る②		
18	経営数値管理 1	労務管理知識③セクシャルハラスメントを知る③		
19	経営数値管理 2	イオンの数字Ⅱ～Ⅲ：振り返り（仕入・売上・在庫と値入・荒利の振り返り、売価変更・ロスについての振り返り）		
20	経営数値管理 3	イオンの数字Ⅱ～Ⅲ：振り返り（回転日数と回転率、棚卸とロスについての振り返り）		
21	経営数値管理 4	イオンの数字Ⅱ～Ⅲ：振り返り（客数・客単価、買上率、人時生産性についての振り返り）		
22	経営数値管理 5	会計基礎全般①：損益計算書の見方を学ぶ①		
23	経営数値管理 6	会計基礎全般①：損益計算書の見方を学ぶ②		
24	経営数値管理 7	会計基礎全般①：損益計算書の見方を学ぶ③		
25	経営数値管理 8	会計基礎全般②：数値管理基礎		
26	経営数値管理 9	会計基礎全般②：数値管理基礎		
27	経営数値管理 1 0	会計基礎全般②：数値管理基礎		
28	経営数値管理 1 1	イオンの数字：労働分配率と労働生産性の関係について理解する		
29	経営数値管理 1 2	イオンの数字：損益分岐点 売上、費用、利益のバランス、利益の構造、収益体質を判断する指標を知る		
30	経営数値管理 1 3	イオンの数字：損益分岐点図表から見た経営の安全性を学ぶ		
教科書・教材		成績評価の方法	評価率	授業時間外の学修
・イオンの数字Ⅱ、Ⅲ（イオンバイク株式会社）		期末試験 授業態度	70.0% 30.0%	各講義で実施した内容をノート等利用して復習する。

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
オフィス実習		イオンバイク社員養成学科 /2年	2021/前期	講義
授業時間	回数	授業時数	必須・選択	担当教員
90分	30回	60単位時間	必須	松本 仁
授業の概要				
<p>・情報化社会と表現される現代において、コンピュータなどICT機器の知識、操作は必要不可欠であり、それらの操作を身につけ、使いこなすことができるようにすることを目的とする。 主に、「文書作成技術」「表計算技術」「プレゼンテーション能力」を身につけるための講義を行う。</p>				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> ・WORD文書処理技能認定試験の2級レベル ・EXCEL表計算処理技能認定試験の2級レベル ・プレゼンテーション技能認定試験の上級レベル 				
実務経験有無		実務経験内容		
無				
時間外に必要な学修				
講義ノート等を利用して、予習・復習につとめ、授業の習熟を図る。				
1~2	WORD 練習問題 (社外用)	案内状 (新商品発表会) を作成する		
3~4	EXCEL 練習問題 (計算)	支店別売上実績表 交通費清算書		
5~6	WORD 練習問題 (社外・社交儀礼)	通知状 (営業所統合)		
7~8	EXCEL 練習問題 (計算)	仕入れ予定表 新年度予算		
9~ 10	WORD 練習問題 (社外用)	礼状 (新商品発表会来場)		
19~ 20	EXCEL 練習問題 (集計)	アンケート集計 店舗別売上集計		
21~ 22	WORD 練習問題 (社内・報連相)	社内セミナーのお知らせ 社員旅行のご案内		
23~ 24	EXCEL 練習問題 (グラフ作成)	商品別問い合わせ件数推移 社員構成比率		
25~ 26	WORD 練習問題 (社内・報連相)	稟議書 議事録 (営業戦略会議)		
27~ 28	EXCEL 練習問題 (複合グラフ)	上半期売上実績 買い上げ表		
29~ 30	WORD 練習問題 (社内・報連相)	報告書 (市場調査結果) 通達 (就業規則一部改定)		
教科書・教材		成績評価の方法	評価率	授業時間外の学修
講師資料		期末試験 授業態度	70.0% 30.0%	各講義で実施した内容をノート等利用して復習する。関連する参考図書等を定期的に読み予備知識を得る。

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
オフィス実習		イオンバイク社員養成学科 /2年	2021/後期	講義
授業時間	回数	授業時数	必須・選択	担当教員
90分	30回	60単位時間	必須	松本 仁
授業の概要				
<p>・情報化社会と表現される現代において、コンピュータなどICT機器の知識、操作は必要不可欠であり、それらの操作を身につけ、使いこなすことが出来るようにすることを目的する。 主に、「文書作成技術」「表計算技術」「プレゼンテーション能力」を身につけるための講義を行う。</p>				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> ・WORD文書処理技能認定試験の2級レベル ・EXCEL表計算処理技能認定試験の2級レベル ・プレゼンテーション技能認定試験の上級レベル 				
実務経験有無		実務経験内容		
無				
時間外に必要な学修				
講義ノート等を利用して、予習・復習につとめ、授業の習熟を図る。				
1~2	EXCEL 練習問題 (自動化・マクロ)	受注一覧 発注一覧		
3~4	WORD 練習問題 (企画・提案)	企画書 (新商品プロモーション) 提案書 (システム導入)		
5~6	EXCEL 練習問題 (自動化・マクロ)	顧客満足度調査 出荷伝票		
7~8	WORD 練習問題 (企画・提案)	企画書 (新サービス開始) 提案書 (営業力強化研修)		
9~ 10	EXCEL 練習問題 (データベース)	社員名簿 売上分析		
19~ 20	WORD 練習問題 (チラシ・ポスター)	新製品体験会		
21~ 22	EXCEL 練習問題 (書類作成)	見積書作成		
23~ 24	WORD 練習問題 (チラシ・ポスター)	イベント参加者募集		
25~ 26	EXCEL 練習問題 (書類作成)	納品書作成		
27~ 28	WORD 練習問題 (チラシ・ポスター)	社内交流会のご案内		
29~ 30	EXCEL 練習問題 (書類作成)	請求書作成		
53~ 54	WORD 練習問題 (チラシ・ポスター)	ボランティア募集		
55~ 56	EXCEL 練習問題 (書類作成)	請求明細書		
57~ 58	WORD 練習問題 (チラシ・ポスター)	講習会参加者募集		

59~ 60	期末試験対策	過去問の反復練習を行う		
教科書・教材		成績評価の方法	評価率	授業時間外の学修
講師資料		期末試験 授業態度	70.0% 30.0%	各講義で実施した内容をノート等利用して復習する。関連する参考図書等を定期的に読み予備知識を得る。

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
英会話実習		イオンバイク社員養成学科 /2年	2021/前期	講義
授業時間	回数	授業時数	必須・選択	担当教員
90分	15回	30単位時間	必須	Nikola Dzinovic
授業の概要				
This course is a basic introduction to English communication. It will provide a solid foundation for the students' continued English studies. Course topics will include: cycling, bicycle shops, bicycle maintenance, and products.				
授業終了時の到達目標				
After completing this course students will be able to express themselves using Simple Present, Present Continuous, Simple Past and Future Tense . Also they will be able to assist and provide best customer service.				
実務経験有無	実務経験内容			
無				
時間外に必要な学修				
講義ノート等を利用して、予習・復習につとめ、授業の習熟を図る。				
1	Review of Tenses: Simple Present Present Continuous/ Simple Past	Describing Present, Past, and Future Actions		
2	Future: Going to Like to/ Time Expressions/ Indirect Object Pronouns	Birthdays and Gifts Telling About Friendships		
3	Count/Non-Count Nouns	Food, Buying Food		
4	Count/Non-Count Nouns	Being a Guest at Mealtime Describing Food Preferences		
5	Partitives	Buying Food		
10	Might	Possibility, Warnings		
11	Comparatives, Should	Making comparisons, Advice		
12	Possessive Pronouns	Expressing Opinions, Agreement and Disagreement		
13	Superlatives	Describing People, Places, and Things		
14	Superlatives	Shopping in a Department Store		
15	Superlatives	Shopping in a Department Store No. 2, Expressing Opinions		
教科書・教材		成績評価の方法	評価率	授業時間外の学修
SIDE by SIDE Book2 (Pearson)		期末試験 授業態度	70.0% 30.0%	各講義で実施した内容をノート等利用して復習する。

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
英会話実習		イオンバイク社員養成学科 /2年	2021/後期	講義
授業時間	回数	授業時数	必須・選択	担当教員
90分	15回	30単位時間	必須	Nikola Dzinovic
授業の概要				
This course is a basic introduction to English communication. It will provide a solid foundation for the students' continued English studies. Course topics will include: cycling, bicycle shops, bicycle maintenance, and products.				
授業終了時の到達目標				
After completing this course students will be able to express themselves using Simple Present, Present Continuous, Simple Past and Future Tense . Also they will be able to assist and provide best customer service.				
実務経験有無	実務経験内容			
無				
時間外に必要な学修				
講義ノート等を利用して、予習・復習につとめ、授業の習熟を図る。				
1	Superlatives	Expressing Opinions		
2	Imperatives Directions	Getting Around Town		
3	Imperatives Directions	Directions, Public Transportation		
4	Imperatives Directions	Directions No. 3		
5	Adverbs/Comparative of Adverbs	Describing People's Actions		
6	Agent Nouns / If- Clauses	Describing Plans and Intentions		
7	Agent Nouns / If- Clauses	Consequences of Actions		
8	Past Continuous Tense	Describing Ongoing Past Activities		
9	Reflexive Pronouns/ While- Clauses	Describing Ongoing Past Activities		
10	Could/Be able to	Expressing Past and Future Ability		
11	Be able to	Expressing Past and Future Obligation		
12	Have got to/ Too + Adjective	Giving an Excuse		
13	At the Bike Shop	Role-play		
14	At the Bike Shop	Role-play		

15	At the Bike Shop	Role-play		
	教科書・教材	成績評価の方法	評価率	授業時間外の学修
	SIDE by SIDE Book2 (Peason)	期末試験 授業態度	70.0% 30.0%	各講義で実施した 内容をノート等利 用して復習する。

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
就職サポート		イオンバイク社員養成学科 /2年	2021/前期	講義
授業時間	回数	授業時数	必須・選択	担当教員
90分	15回	30単位時間	必須	高橋 弘
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> ・イオンバイク社員との人事面談を実施し、入社に当たっての疑問点、注意点の解消をねらいとする。 ・入社提出書類の作成や進路指導を実施する。 				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> ・提出書類を完成、提出する。 				
実務経験有無	実務経験内容			
無				
時間外に必要な学修				
講義ノート等を利用して、予習・復習につとめ、授業の習熟を図る。				
回	テ ー マ	学修内容		
1	進路面談 1-1	イオンバイク株式会社人事担当との面談を実施、入社に向けての指導を実施する。		
2	進路面談 1-2	イオンバイク株式会社人事担当との面談を実施、入社に向けての指導を実施する。		
3	進路面談 1-3	イオンバイク株式会社人事担当との面談を実施、入社に向けての指導を実施する。		
4	進路面談 1-4	イオンバイク株式会社人事担当との面談を実施、入社に向けての指導を実施する。		
5	進路面談 1-5	イオンバイク株式会社人事担当との面談を実施、入社に向けての指導を実施する。		
6	進路面談 1-6	イオンバイク株式会社人事担当との面談を実施、入社に向けての指導を実施する。		
7	進路面談 1-7	イオンバイク株式会社人事担当との面談を実施、入社に向けての指導を実施する。		
8	進路面談 1-8	イオンバイク株式会社人事担当との面談を実施、入社に向けての指導を実施する。		
9	提出資料作成 1-1	入社時提出書類、使用資料の作成を行う。		
10	提出資料作成 1-2	入社時提出書類、使用資料の作成を行う。		
11	提出資料作成 1-3	入社時提出書類、使用資料の作成を行う。		
12	提出資料作成 1-4	入社時提出書類、使用資料の作成を行う。		
13	提出資料作成 1-5	入社時提出書類、使用資料の作成を行う。		
14	提出資料作成 1-6	入社時提出書類、使用資料の作成を行う。		

15	提出資料作成 1 - 7	入社時提出書類、使用資料の作成を行う。		
	教科書・教材	成績評価の方法	評価率	授業時間外の学修
講師資料		作成書類の提出 授業態度	70.0% 30.0%	各講義で指導を受けた内容を作成書類と照らし合わせ修正する。

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
就職サポート		イオンバイク社員養成学科 /2年	2021/後期	講義
授業時間	回数	授業時数	必須・選択	担当教員
90分	15回	30単位時間	必須	高橋 弘
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> ・イオンバイク社員との人事面談を実施し、入社に当たっての疑問点、注意点の解消をねらいとする。 ・入社提出書類の作成や進路指導を実施する。 				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> ・提出書類を完成、提出する。 				
実務経験有無	実務経験内容			
無				
時間外に必要な学修				
講義ノート等を利用して、予習・復習につとめ、授業の習熟を図る。				
回	テ ー マ	学修内容		
1	進路面談 2-1	イオンバイク株式会社人事担当との面談を実施、入社に向けての指導を実施する。		
2	進路面談 2-2	イオンバイク株式会社人事担当との面談を実施、入社に向けての指導を実施する。		
3	進路面談 2-3	イオンバイク株式会社人事担当との面談を実施、入社に向けての指導を実施する。		
4	進路面談 2-4	イオンバイク株式会社人事担当との面談を実施、入社に向けての指導を実施する。		
5	進路面談 2-5	イオンバイク株式会社人事担当との面談を実施、入社に向けての指導を実施する。		
6	進路面談 2-6	イオンバイク株式会社人事担当との面談を実施、入社に向けての指導を実施する。		
7	進路面談 2-7	イオンバイク株式会社人事担当との面談を実施、入社に向けての指導を実施する。		
8	提出資料作成 2-1	入社時提出書類、使用資料の作成・修正を行う。		
9	提出資料作成 2-2	入社時提出書類、使用資料の作成・修正を行う。		
10	提出資料作成 2-3	入社時提出書類、使用資料の作成・修正を行う。		
11	提出資料作成 2-4	入社時提出書類、使用資料の作成・修正を行う。		
12	提出資料作成 2-5	入社時提出書類、使用資料の作成・修正を行う。		
13	提出資料作成 2-6	入社時提出書類、使用資料の作成・修正を行う。		
14	提出資料作成 2-7	入社時提出書類、使用資料の作成・修正を行う。		

15	提出資料作成 2 - 8	提出用書類、資料を提出する。		
	教科書・教材	成績評価の方法	評価率	授業時間外の学修
講師資料		作成書類の提出 授業態度	70.0% 30.0%	各講義で指導を受けた内容を作成書類と照らし合わせ修正する。